



じゅんゆうっこ

循誘っ子だより

平成24年2月3日(金) 発行 No.20



文責 佐賀市立循誘小学校 校長 橋本圭一郎



寒波(かんば)に負けず、元気に登校！

2月2日(木)朝、雪が舞う中で、1年生と6年生があいさつ運動に立ってくれました。「おはようございます！」という元気な子どもたちの声は、心までポカポカにしてくれます。ありがとう！昼休みには、雪遊びの子どもたちで、校庭は、大にぎわいでした。

今朝は、つららや氷を手にして登校する子どもたちがたくさん！



体いっばいに季節を感じながら登校できるって、すばらしいですね！



たこあげ名人

1月27日(金)
4時間目、1年生が、生活科の学習で作ったたこを、運動場であげました。

少しずつ慣れてくると、子どもたちは元気に走り回り、上手にたこ糸をあやつって、かなり高くまで上げていました。たこに描いた絵もきれいだったね。

みんな、はなまる！！



挑戦と努力(ちようせん と どりよく)



1月28日(土)、アバンセ杯放送コンクールに、循誘っ子7名が出場しました。課題文を自然な声ではっきりと、間合いや抑揚をつけて読むことを競うものです。

毎日、20分休みや昼休みに、がんばって練習をしてきただけあって、大勢の人の前でも、すばらしい発表ができました。

厳正な審査の結果、藤瀬さんが優良賞に、山本さんが奨励賞に選ばれています。来年もたくさんの循誘っ子たちが挑戦してくれたいいなあとと思っています。

※下の文章は、今年のコンクールの課題文です。声に出して読んでみませんか。



よろしければどうぞ！

1月21日(土)、合唱部が、旧古賀銀行で開かれた「ツインマーマンの夢」コンサートに出演し、たくさんのお客さんの前で、美しい演奏を披露しました。



翌22日(日)は神崎市で開かれた県ヴォーカルアンサンブルフェスティバルに出場し、奨励賞をいただいています。

明後日2月5日(日)11時から、旧古賀銀行で、「東日本大震災チャリティコンサート」を開く予定です。

2月3日は節分の日です。

県内の神社では、毎年、年男年女の人たちが鬼をはらう意味をこめて豆をまきます。

そこで、小学校のみなさんに「どんな鬼を追い出したいか」聞いてみました。

各学年で多かった「鬼」ベスト2を発表します。

- 1年生は、忘れんぼう鬼・泣き虫鬼。
- 2年生は、むだづかい鬼・おこりんぼう鬼。
- 3年生は、おしゃべり鬼・なまけもの鬼。
- 4年生は、いじわる鬼・忘れ物鬼。
- 5年生は、ちょっかい出し鬼・うるさい鬼。
- 6年生は、短気な鬼・ひねくれ鬼。

みなさん、節分の日、こんな鬼たちを思いきり豆をまいて、追い出しましょう。

